

## 【教育目標】

【知】自ら学び、考え、進んで行動する人

【徳】互いを尊重し、協力する人

【体】心身ともにたくましく健康な人

杉並区立中瀬中学校

下井草4-3-29 Tel 3399-2196

## 中瀬

## しなやかでしたたかな心を育む

校長 香西雅斗

科学と自然の散歩みちのハナミズキの紅葉が深まり、プラタナスの落ち葉を踏むたびに冬の訪れを感じる季節となりました。

この季節に行っているのが、3年生全員との面接練習です。出入りの所作のレクチャーとトレーニングとともに「中学に入学したころの自分と、今の自分を比べてみて、成長したなと思うのはどんなところですか?」という質問を全員にしました。ここで、何人かの答を紹介させていただきます。

最初はいろいろな人と関わるのが苦手でどうしたらいいか分からなかつた。自分が苦手でも、嫌だと表に出すと、相手も分かる。行事や日々友達と関わっているなかで、どんな人でも自分から話しかけるようしていくうちに、自分の居場所、輝ける場所ができた。(女子)

入学したころは、人と関わるのが苦手で引きこもりがちだったと思う。部活で一年生のまとめ役を選ぶことになり、チャレンジしてみようと思った。みんなに指示したり、話しかけたりした。成長するために苦手だったり最初やりたくない感じについてもしつかり取り組み、周りと関わることが大切だと学んだ。(男子)

最初はいろいろな人と関わるのが難しくてどうしたらいいか分からなかつた。自分が苦手でも、嫌だと表に出すと、相手も分かる。行事や日々友達と関わっているなかで、どんな人でも自分から話しかけるようにしていくうちに、自分の居場所、輝ける場所ができた。(男子)

学校から足が遠のいていた時は、好きな事ばかりやっていた。学校に来ないと、好きなことをやる時間がなかなかない。でもそれでいいと思うようになった。例えば、自由に作文を書いていいよと言われてもなかなか書けないけど、お題があると結構書けるようなものだと思う。それから目標があつた方がいい。それに向かって進んでいく。部活でも行事でも、みんなで向かっていく。(男子)

時間を作る、やると決めたら逃げない、という責任感。友達や人間関係も大事、勉強も大事と思うようになった。狭い見方だったのが、世界が広がった。知らないことを知るうと挑戦した。一年生になって、壁を超えるようと、勉強に向かい合い、授業で発言を心掛けた。(女子)

このほか家人との関係から「1年の時は、親の言うことを何でもかんでも聞いていた。今は自分の道を自分で歩いている。(男子)」「最初は、困っていることや悩んでいることがあっても、家の人に相談するなんてありえなくて、隠していた。今はアドバイスをもらい、それを活かしてみることができるようになった。(女子)」と話していた生徒、「自分の弱い所を認められるようになった。(男子)」「最初は苦手な事や人は避けていた。でもなんとかしたいと努力し、少しずつできるようになった。自分の努力を、みんなが認めてくれたことが心強かった。(女子)」など、たくさんの生徒が、自分を真剣に振り返り、自分の言葉で語っていました。

行事だけではなく、生徒会や普段の生活でも1・2年生を見事にリードしている3年生も、最初からそうだったわけではありません。中瀬中で、いろいろなことを経験し、学び、周囲とぶつかり合い、力を合わせて様々なことに取り組んでいく中で、仲間として認め合い、自分について気づき深く考え、レジリエンス(復元力・折れても立ち直る力)を養ってきたのだと、強く感じました。

卒業式では、今回の面接練習を思い出しながら、証書を渡すことになります。この練習が生徒たちにとって、これから的人生で自分を『魅せる』第一歩になること、そして中瀬中がこれからも、しなやかでしたたかな心を育む学び舎であることを願っています。

# 音楽発表会～合唱の素晴らしさ～

開会の言葉(副実行委員)

人の体は共鳴器です。自分の声が隣の人を震わせ、自分も周りの声によって震えます。口を開き、リラックスしながら吸う息と吐く息をそろえていくと、周りの人や違うパートの音が自分の体で響き始めます。

響き合うのは音だけではありません。心を開きリラックスしていると、相手の気持ちが自分の心に響き、自分の思いも周りに響いていきます。たくさんの人とのいろいろな声が重なれば重なるほど、一人一人の欠点が消えて響き合い、誰一人として不必要的メンバーな

皆さんいろいろな努力をしきたと思います。この音楽発表会は優劣が付きます。体育大会実行委員長が言つていました。勝つことよりも大切なことがある。「音楽発表会も同じです。

：「ありがとう」の言葉・一人一人の力

：『天地讃頌』の最後の部分がずれて、みんなの声が二だまのようになつた時、誰一人慌てなかつた。みんなの声がゆっくりと次の歌詞に向かい、最後には一つの、3Bの音の川となつて客席へ流れていった。

おしかつたという思いより、それでも堂々と歌えた、良かつたという気持ちが強かつた。

自由曲『証』も進んでいく。歌とピアノがずれしまる部分に差し掛かった。慎重に、慎重に。みんなが指揮とピアノの音に集中して、山場を乗り越えた。

：実行委員はよく私達に「ありがとうございます」と言つた。当日の朝も今日まで頑張つて練習してくれてありがとう。

：アクシデントが起きてても、落ち着いて3Bらしく歌えるように導いてくれた実行委員の二人に、今度は自分が「ありがとうございます」と言いたい。

：『天地讃頌』も『証』も、半分は実行委員のおかげで難所を通り抜けられたと思う。後の半分は、残り全員の力。三年生の最後の行事は、どこのクラスが勝つか負けるのかというドキドキを超えて、最後まで共に歌い終わろうとする団結力が良く表れたと思う……。(3D)

## 【審査結果】

1年 最優秀賞 D組  
自由曲「あさがお」  
優秀賞 A組  
自由曲「大切なもの」  
2年 最優秀賞 B組  
自由曲「瑠璃色の地球」  
優秀賞 C組  
自由曲「友～旅立ちの時～」  
3年 最優秀賞 C組  
自由曲「言葉にすれば」  
優秀賞 D組  
自由曲「走る川」  
指揮者賞(3D)  
伴奏者賞(3D)

## 職場体験学習

10月3日(水)～5日(金)に、50近い事業所の協力で、2年生の職場体験が行われました。7月の社会保険労務士の方々によるワークショップなどを通して、働くことについて考え「働くことが結局は自分の幸せにつながっていく」ことを学んでからの体験でした。

各事業所ではどの生徒も、学校では見ることがなかなかない表情で、生き生きと実習に取り組んでいました。各事業所の方々より「とても良い生徒さん達で挨拶もしっかりとして、仕事も良くやってくれていました。」とお褒めの言葉をいただきました。



＜班毎のワークショップ＞

また10月13日(土)の2・3時間目は、30名以上の様々な分野の社会人の方々(化粧品の開発、障害者施設の支援員、区役所の職員、翻訳者、アパレルメーカー、看護師、エステティシャン、劇団員など)の協力を得て、職場体験の振り返りのワークショップを体育館で行いました。自分の内面に向き合い言葉にするのは難しいことですが、生徒たちは大人の方と対話しながら、一人一人の「働く上で大切にしたいこと」を言葉にしました。生徒たちは

「やりたい事を作り出す人、やりたい事に飛び込む人、やりたくない事をやりたい事に変える人、どれも素晴らしいと思う。僕は…(2D)」など自分の考

えを深めていました。ここで、社会人の方々からのメッセージを紹介します。

どんなに勉強ができます、一生懸命になれない人より、元気に挨拶ができる素直に頑張れる人が成功します。それを伝えることができて嬉しかったです。一生懸命になれる仕事が、みんなに見つかりますように。

思った以上に生徒たちが、仕事に対する考え方をしっかりと見て、先のことを楽観もせず悲観もせず、ちゃんと見ているなど驚きました。

考える事、人を思う事は大事です。

生徒の皆さんには、意外と現実的に考えていました。男子は夢をもっていそうでしたが公にはせず、反対に女子は夢(将来、仕事)が明確にあり、自分の頃に比べて大人だなと感じました。

明るくやりがいをもって働いている人の姿を見ることができたようです。みんな“働く”という事をよく捉えていました。3日間の職場体験を振り返り、考えることができ、社会人の第一歩を踏み出したと思います。

「大切にしたいこと」の順番付けをする時に、簡単に付けられないことを学んだと言っていた生徒がいました。自分にとって何を大切にしたいのかを明確にしていく良い機会だったと思います。

時間が自由になる仕事を第一に考える人、保育士になりたいから給料は二の次という人、給料が低かったら働く気持ちになれないという人、いろいろな考え方を聞けて驚きました。未来を感じていたり、決心していました。今の自分の課題を言ってみたり、そういう真剣に考える姿に心を打たされました。



＜榎本豆腐店での体験＞

# 樹名板設置

70周年記念式典でのビオトープ委員会よりの呼びかけに応えてくれた地域の方々のおかげで、70枚の樹名板を、科学と自然の散歩みちに設置することができました。

平成16年の1年生は6つのテーマで科学と自然の散歩みちを調査し「夢の卵を育もう」という取組を行いました。今の3年生は2年前に同じ6つのテーマで再調査を行い、区に提言しました。それを受け今の2年生は昨年、提言の一つ「破損した樹名板の付け替え」について、自分たちができることとして、散歩みちの樹木調べを行い、今年の1年生が先日、樹名板を設置しました。中瀬中はこれからも、自分たちのできることとして散歩みちの美化に取り組んでいきます。

樹名板は以下の表の54種類の木に設置しました。散歩みちを通る時に見つけてみてください。

アカメモチ	エンジュ	グミ	シラカバ	ハクウンボク	ムクゲ
アキニレ	オオムラサキ	クロガネモチ	スギ	ハクモクレン	モチノキ
アケボノスギ	カイヅカイブキ	コクサギ	センリョウ	ハナミズキ	ヤブツバキ
アジサイ	カキ	コデマリ	ツクバネウツギ	ヒイラギモクセイ	ヤマグワ
アセビ	カナメモチ	コブシ	ツバキ	ピラカンサ	ヤマブキ
イヌツゲ	キヨウチクトウ	コムラサキ	ドイトトウヒ	ビワ	ヤマモモ
イロハモジ	キリ	サザンカ	トチノキ	ブッドレア	ユキヤナギ
ウバメガシ	キンモクセイ	サルスベリ	ナンキンハゼ	プラタナス	ユリノキ
ウンシュウミカン	クチナシ	シダレザクラ	ナンテン	マテバシイ	ユズリハ



<右側解説は2年生の直筆です>

12月の予定							(S)…スクールカウンセラー出勤日
日	月	火	水	木	金	土	
12/2		3	(S) 4	5	6	7	道徳授業 8
	安全指導	全校面談始	中瀬学級外学習		ビブリオカフェ		地区公開講座
9	朝礼	10	(S) 11	校内研修会 12	13	避難訓練 14	15
杉並区 駅伝大会	校医講話 面談終	PTA 運営			卒業アルバム 個人撮影	私立高校事前 相談始	
16		17	(S) 18	職員会議 19	20	21	22
					全校美化		
23		24	職員会議 25	26	27	28	29
天皇誕生日	振替休日	終業式	冬季休業日始				

<1月の予定> 1/8(火) 始業式・書初め展示 12(土) ICT公開授業、中瀬検定  
18(金) 1・2年 百人一首大会 21(月) 1年理科出前授業 26(土) 都立高校推薦入試(～27)  
30(水)～2/2(土) 2年菅平移動教室

## 道徳授業地区公開講座

12月8日(土)の1・2時間目は道徳授業地区公開講座です。今年は講師に、セカンドハーベスト・ジャパンのCEOのマクジルトンさんにおいでいただき「よりよい社会の実現に努めること」をテーマに、体育館で全校生徒とワークショップを行います。ファシリテータは国際交流でもお世話になった、山ノ内さんと米本さんです。

マクジルトンさんはフードドライブを含むフードバンクを日本で始めた方で、右の写真の様に、高校1年の英語の教科書(CRUWN)にも載っています。

マクジルトンさんを囲んで懇談も行います。こちらもぜひご参加ください。

